

2025年8月12日

主催：箱根ジオパーク推進協議会 共催：箱根町

箱根ジオパーク火山防災の日イベント2025

箱根火山と生きる ～噴火から10年、未来へつなぐ火山防災～

2015年に発生した大涌谷の水蒸気噴火は、「箱根火山が活火山であること」を意識づける大きな出来事になりました。

火山防災の日イベントとして、発災から10年目となる本年は、当時を振り返るとともに、これらに備え、地域の防災意識向上を目的に講演会とワークショップを開催します。特にワークショップでは、2015年の水蒸気噴火の際に大きな影響を受けた強羅地区をフィールドとして、参加者の方々と現地検証を行い、気付いたことを共有します。

1. 日 時 2025年 9月 2日（火）

2. 内 容

2-1. 講演会 10:00～11:50 箱根町老人福祉センターやまなみ荘講義室
定員 80人（事前申込・先着順・無料）

10:00～10:05 開会あいさつ

10:05～10:55 講演 1（講演 40 分/質疑応答 10 分）

「大涌谷水蒸気噴火を振り返るとともに箱根火山の最近の活動状況を伝える」

講師：神奈川県温泉地学研究所 研究課長 萬年一剛 氏

10:55～11:05 休憩（10 分）

11:05～11:45 講演 2（講演 30 分/質疑応答 10 分）

「箱根山火山ハザードマップ及び箱根山（大涌谷）火山避難計画について」

講師：箱根町総務防災課防災対策室 危機管理官 又木徹司 氏

11:45～11:50 閉会あいさつ

2-2. ワークショップ 13:30～16:00 上記やまなみ荘講義室および野外

定員 20人（ワークショップのみの申込は不可、事前申込・先着順・無料）

ケーブルカー代（強羅駅→早雲山駅の430円）は自己負担

早雲山駅からやまなみ荘までの下り坂を歩行可能な方

主な内容 早雲山駅からやまなみ荘までハザードマップを用いて避難ルートを考え、ルートに沿って実際に歩き検証する。気付いたことを参加者同士で意見交換し共有する。

3. 申 込 応募フォーム 8月28日（木）締め切り



応募フォーム

箱根ジオパーク
ホームページ

事務担当は、

■箱根ジオパーク推進協議会 事務局
（箱根町企画観光部企画課内）

電 話 0460-85-9560

E-mail hakojiro@town.hakone.kanagawa.jp